



佐藤万州夫さん



**言葉使用で誤解を招くこともある**

60歳で肺がんが見つかりましたが、仕事が好きだったので65歳まで雇用延長、その後70歳まで派遣社員として勤務しました。退職後は家でゴロゴロしていましたが、妻の目と趣味の家庭菜園の費用捻出もあり、今年の4月にシルバーへ入会しました。現在、自宅から近い三滝テニスコートで就業しています。先日、班長から悪気はなくても言葉使用で、誤解を受けることがあると話がありました。今更ながら人との対話には気を付けようと思いました。

石井和宏さん



**利用者からの「ありがとう」はご褒美です**

70歳で退職後、年金生活をしていましたが、社会との繋がりや健康維持のためシルバーへ入会しました。現在、中央緑地運動施設で就業し、屋内では体育館等施設利用の準備・片付け・受付業務を、屋外では除草業務に携わっています。一日に2万歩も歩くため、健康維持に役立っています。就業での喜びは、利用者からの「ありがとう」と言う感謝の言葉です。人から喜ばれることは本当にうれしく思います。



石井事務局長

## 千支座談会を終えて

巳年生まれの会員の皆さまが108名いらっしゃいます。その内、本日参加いただいた19名の皆さま誠にありがとうございました。

おひとりおひとりの体験談から皆さまの人生の第2章、第3章の中でシルバー人材センターの占める割合が本当に大きなものであるとしみじみと感じました。日々先輩方の姿を拝見して元気づけられています。これからお体を一番大切にいたいただきまして、四日市市シルバ人材センターのスローガンである生涯現役を胸に、引き続き活躍いただきたいと思います。

小川和裕さん



**仕事がある限りは、人の役に立ちたい**

会社を70歳で退職してから、何をしようか考えていました。電気設備の仕事をしてきた為、ハローワークに申し込みをしましたが、声がかからず、元気な間は就業しようとしてシルバーへ入会をしました。現在は、児童向けの放課後デイサービスの送迎をしています。趣味はアマチュア無線で、17歳の時に免許を取り、55年間モース信号の通話を行っています。年二回1月と8月に仲間との懇親会が楽しみです。これからもシルバーで活躍したいと思っています。